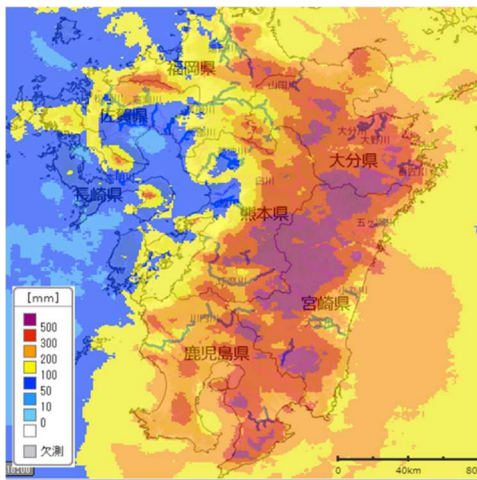


要望書

令和4年台風第14号による被災への対応について



48時間累積レーダ雨量
(国土交通省提供)



令和4年台風第14号の被災状況
(八代市泉町五家荘～椎葉線：被災箇所③)



令和4年台風第14号の被災状況
(八代市泉町五家荘～椎葉線：被災箇所④)



令和4年台風第14号の被災状況
(八代市泉町八八重～四方田線：被災箇所①)

令和5年7月
熊本県八代市

令和4年台風第14号による被災への対応について

八代市における公共事業の促進につきましては、かねてより格段のご配慮を賜り、心から深く感謝申し上げます。

本市では、「令和2年7月豪雨」をはじめ、過去に幾度も災害に見舞われ、尊い人命や貴重な財産が失われてきました。

令和4年9月18～19日にかけて九州を縦断した「令和4年台風第14号」では、各地の雨量観測所で記録的な大雨となり、椎葉（宮崎県）観測所では、24時間最大雨量526.7mm、時間最大雨量56.5mmを記録し、令和2年7月豪雨同様の事態が再び起こるのではないかと、住民は避難所に駆け込み、不安で夜も眠れない状況でありました。

本市の山間部で宮崎県との県境に位置する泉町では、法面や道路の崩壊等により多くの県道や市道が通行不能となり、10月5日まで集落の孤立が解消しませんでした。

近年の災害は、従前の想定を遥かに超える規模で激甚化・頻発化しており、これまで以上に住民の生命・財産が危険にさらされ、地域経済にも深刻な影響をもたらしています。これらの災害に対し、被害を最小限に抑えるためには、防災・減災、国土強靱化の更なる取り組みが不可欠です。

つきましては、「令和4年台風第14号」により、甚大な被害を受けた泉町の被災した市道等の早期復旧に向けた技術的・財政的支援を引き続きお願いいた

します。

また、これまでの甚大な被害等の実情をご賢察いただき、治水事業や道路事業をはじめとする国土強靱化関係事業促進等に係る必要な予算の確保、拡充を図っていただくとともに、「5か年加速化対策」後においても、継続的・安定的に国土強靱化に必要な予算・財源を別枠で確保していただくことにつきまして、特段の御配慮を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年7月

八代市長 中村博生